

近畿大学工学部 電子情報工学科 情報通信コース カリキュラムツリー

【ディプロマ・ポリシー】（学位授与の方針）

電子情報工学科では、建学の精神と教育の目的に即して、ソフトウェアからハードウェアまで、コンピュータ関連の技術を幅広く修得させることを教育の目標としており、具体的に明示された評価方法に基づく厳格な成績評価のもと、所定の単位を修得した学生に卒業を認定し、学士（工学）の学位を授与します。卒業までに身につけておくべき資質を、以下に示します。

- DP1. 社会における技術者としての責任感の養成
地域社会や国際社会に貢献するために、幅広い教養を持ち、倫理観をわきまえ、技術者として責任ある行動がとれること。
- DP2. 問題を理解し、考察を加え、明快に表現できる能力の養成
1) 討論等において、論点を理解し、考察して、その内容を口頭や文章等でわかり易く表現できること。
2) 国際的に通用する最低限のコミュニケーションができること。
- DP3. 問題を発見し、解決策を考え、それを実行できる能力の養成
1) 積極的に問題点を見つけ、分析し、解決策を提案して、それを適切に実行できること。また、その能力を自発的かつ継続的に向上できること。
2) 科学技術に関する問題提起・解決のための基礎知識があること。
- DP4. 電気・電子工学や情報・通信工学の専門知識を幅広く身につけ、それらを活用できる能力の養成
1) 電気・電子工学や情報・通信工学の分野の基礎知識と、それを応用し、両分野の関連する複合的な問題を解決できるデザイン能力があること。
2) 電気・電子工学や情報・通信工学の技術者として社会から要請される仕事を理解し、与えられた時間や資源などの制約の下で計画を立て、仕事を進め、まとめることができること。

セメスター	DP	DP1		DP2		DP3		DP4	
		1)	2)	1)	2)	1)	2)	1)	2)
4年生	後期								[3]卒業研究
	前期								
3年生	後期	[3]知的財産法			[2]英語応用Ⅱ [2]英会話応用Ⅱ	[3]オブジェクト指向プログラミング	[3]エネルギー変換工学 [3]半導体工学 [3]コンピュータアーキテクチャー [3]通信工学 [3]集積回路 [3]VR・AR画像処理	[3]情報理論 [3]ソフトウェア設計	[3]卒業研究ゼミナール
	前期	[1]インターンシップ研修			[2]英語応用Ⅰ [2]英会話応用Ⅰ	[3]人工知能	[3]画像処理工学 [3]光エレクトロニクス [3]電磁波工学	[3]電子計測 [3]電子情報工学実験Ⅲ [3]アルゴリズム設計 [3]組み込みシステム	
2年生	後期	[1]エンジニアリング・デザイン [1]教養ゼミナール [1]工学特講 [1]職業の理解	[1]余暇論 [1]物質の科学		[2]英語CⅡ [2]英語DⅡ [2]英会話基礎Ⅱ		[3]信号処理工学 [3]確率統計学 [3]電磁気学Ⅱ [3]データ工学	[3]過渡解析 [3]電子情報工学実験Ⅱ [3]アルゴリズム演習	[3]情報通信システム構築演習
	前期	[1]経済学 [1]教養特殊講義B [1]社会行動論 [1]メンタルヘルス [1]グローバルキャリア論 [1]芸術論	[1]工学倫理 [1]情報と社会 [1]情報と職業 [1]健康と安全 [1]ことばと文化 [1]工業デザイン		[2]英語CⅠ [2]英語DⅠ [2]英会話基礎Ⅰ	[3]微分方程式	[3]電気機器学 [3]電磁気学Ⅰ [3]情報通信ネットワーク [3]制御システム	[3]電子回路Ⅱ [3]デジタル回路設計 [3]プログラミングⅡ	[3]電子情報工学実験Ⅰ
1年生	後期	[1]日本国憲法 [1]東広島学 [1]教養特殊講義C	[1]宇宙の科学 [1]生涯スポーツⅡ [1]データリテラシー入門		[2]英語AⅡ [2]英語BⅡ [2]ドイツ語Ⅱ [2]フランス語Ⅱ [2]中国語Ⅱ	[3]プログラミングⅠ	[3]線形代数学Ⅱ [3]微分積分学Ⅱ [3]力学 [3]回路理論Ⅱ [3]電子回路Ⅰ [3]論理回路 [3]コンピュータシステム演習	[3]電子情報基礎実験	
	前期	[1]哲学 [1]政治基礎論 [1]人権論 [1]人間と文化 [1]図学 [1]暮らしのなかの起業入門 [1]生命の科学 [1]教養特殊講義A	[1]心理学 [1]生命の科学 [1]生活と倫理 [1]地球の科学 [1]生涯スポーツⅠ [1]スポーツ概論 [1]キャリアデザイン [1]情報処理基礎	[1]日本語の技法 [1]近大ゼミ	[2]海外語学研修 [2]英語AⅠ [2]英語BⅠ [2]ドイツ語Ⅰ [2]フランス語Ⅰ [2]中国語Ⅰ	[3]電気回路実験	[3]線形代数学Ⅰ [3]微分積分学Ⅰ [3]回路理論Ⅰ [3]コンピュータ概論 [3]プログラミング基礎		

近畿大学工学部 特修プログラム カリキュラムツリー

【ディプロマ・ポリシー】（学位授与の方針）

工学部では、建学の精神と教育の目的に即して、人間性、専門性、国際性を備えた技術者・研究者の育成を最終目標としています。具体的に明示された評価方法に基づき厳格な成績評価を行い、所定の単位を修得した学生に卒業を認定し、学士（工学）の学位を授与します。卒業までに身につけておくべき資質を、以下に示します。

- DP1. 総合科目及び専門科目の履修を通じて高い人格と倫理観を培っているとともに、専門分野の知識を基礎として、専門領域を超えて課題解決に取り組む姿勢を身につけていること。
 DP2. 技術者・研究者としての専門的能力を生かして、持続可能な社会を目指すための課題を発見・分析・解決する能力を身につけていること。
 DP3. 表現力、論理的思考力、コミュニケーション力、さらには幅広い知識を活用して国際的視点に立って行動する能力を身につけていること。

DP		DP1	DP2	DP3
セメスター				
4年生	後期			
	前期			
3年生	後期		[4]教育行政学	[4]総合的な学習の時間の指導法
			[4]人権教育論	
			[4]生徒指導論（進路指導含む）	
			[4]ピア・ティーチング演習Ⅱ	
			[4]代数学Ⅱ	
	前期		[4]サプライチェーンマネジメント	[4]Media English
				[4]Technical English Ⅱ
				[4]Communication Skill for Global Engineers Ⅱ
		[4]栽培・同実習	[4]データサイエンス特講	
			[4]データサイエンス実習	
2年生	後期		[4]教育相談	
			[4]ピア・ティーチング演習Ⅰ	[4]Technical English Ⅰ
			[4]キャリアガイダンス	[4]Communication Skill for Global Engineers Ⅰ
			[4]代数学Ⅰ	
	前期		[4]プログラミング特講	
			[4]プログラミング実習	
		[4]電気回路・同演習	[4]特別活動論	
1年生	後期		[4]教育情報学	
			[4]解析学Ⅱ	[4]TOEIC Ⅱ
			[4]Webデザイン特講	
			[4]Webデザイン実習	
	前期		[4]教育原理	
			[4]教育方法学（情報通信技術の活用を含む）	
			[4]道徳教育論	
		[4]金属加工（実習を含む）	[4]木材加工（実習を含む）	[4]TOEIC Ⅰ
1年生	後期		[4]解析学Ⅰ	[4]Intensive English Program
			[4]技術・知識経営*	
	前期	[4]教師論*		
			[4]幾何学Ⅰ	

情報処理技術特修プログラム
教育学特修プログラム
教職課程特修プログラム
国際経営特修プログラム

[4]はカリキュラムマップに記載のナンバリングの「①科目区分」で「4：特修プログラム」であることを表しています

*複数のディプロマポリシーに強く関連する科目